

敬天千里眼

敬天千里眼 平成21年4月16日発行(随時)
発行所 敬天新聞社
〒335-0013
埼玉県戸田市喜沢壹丁目二十八番の四十三
TEL 048-229-0007
FAX 048-242-5858

事件の詳細は敬天ブローグー <http://brog.keiten.net/> にて
随時アップしております

第2のキャノン!?

積水ハウスと地方不動産業者との怪しい関係 (それに「盗聴」疑惑)

第一弾

当社に積水ハウスの内部情報と思われる資料が送られてきた。

前社長を追い下ろす時、現在の秘書部長と共謀し、社長室に盗聴器を仕掛けていたその

うである。何の理由か知らないが、同和団体にも脅されたそう

だ。秘書課長は酔うとよく喋る男で盗聴器の設置を自慢話にしているというから何と馬鹿な男だろう。それなら早かれ遅かれ何れ我々の耳に入るという事だ。

最近では現会長の金玉を握ったという事で会長秘書の女性にまで手を付けた、とある。それも本社ビル20Fの役員フロアで、とある。

本当かよ白昼堂々？まあこの辺の真偽は見た訳ではないので講師に任せる事にして(でも知ってる人、見た人がいたら情報頂戴)、資料の中で、これはおかしい、という

のがあったので掲載するが、(株)井智という会社に大型物件の売買をやらせている。この

三年間で四十五億の手数料が入っているのだ。

不思議なのは(株)井智というのは名古屋に本社があるにも拘らず東京の物件も扱っている。積水ハウスぐらいになれば

昭和五十四年度らしいが、宅地建物取引業者の免許を取得したのは平成十九年六月らしい。しかし、それ以前から高額の手数料を払っている計算になる。この不透明な関係は何を意味するのか。

しかも(株)井智は設立こそ昭和五十四年度らしいが、宅地建物取引業者の免許を取得したのは平成十九年六月らしい。しかし、それ以前から高額の手数料を払っている計算になる。この不透明な関係は何を意味するのか。

この書類を見た時、真っ先に頭に浮かんだのが、今事件の真つ最中のキャノンと大光の関係である。キャノンに全く関係のない大光が何故、鹿

島を指名する権限を持っているんだ。鹿島はキャノンに裏金を運ばないで、何故、大光に裏金を運んだんだ。一〇〇

億近い工場を作るのに、わざわざこんな三流のコンサル

タントを入れる必要はない。日本中の全ての人が疑問を持っている。

また新しく入った情報では、この光景と今回の積水ハウスと(株)井智の関係は似てはいないか。

盗聴する事で前社長のどんな弱味を握ったのか知らないけど、因果応報というから必ずまた同じ運命が返ってくるのではないか。和田会長気を

つけた方がいいよ。(つづく)